

履歴書-1

記入日: 20 年 月 日

受付番号

名前 カタカナ					パスポート記載の性別				
国籍					年齢(2026年4月1日時点) 歳				
大学・ 大学院		大学			<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士 年				
		学部・研究科			学科・専攻				
研究室名:		指導教員名:							
提出書類 の有無		(学部学生) 日本留学試験成績確認書 有 無		(大学院生) 研究実績 有 無					
学 歴	No.	期間	学校名	課程	所在地(国・都市名)		専攻科目	経歴	成績表
	1	年 月から 年 月まで	高校					卒業・中退	有・無
	2	年 月から 年 月まで		学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	年 月から 年 月まで		学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	年 月から 年 月まで		学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	年 月から 年 月まで		学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	年 月から 年 月まで		学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無
成績表「無」に○をつけた場合は、左側のNo.とともに添付できない理由を記入。また、「中退」もしくは「休学」の場合も、理由を記入									
職 歴 (アル バ イト) 不 要	期間	勤務先	所在地(国・都市名)	職務内容			在籍状況		
	年 月から 年 月まで						休職・退職		
	年 月から 年 月まで						休職・退職		
資 格 ・ 免 許		受賞歴	学内で所属する教育プログラム						
			なし・あり プログラム名			期間 年 月 ~ 年 月			
語学力 (語学資格含)						過去の日本在住経験			
日本語 ※ 取得した語学資格や日本語への取り組みを記入			英語						
			その他の言語						
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※						あなたのいとま的な魅力が伝わる自己 PR ※			
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※									

【記入の注意点】

- ※は記入必須
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4 サイズ)記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたのいとま的な魅力が伝わる自己 PR」の書く欄が足りない場合は別紙(A4 サイズ)記入可。ただし、別紙は1枚のみとする。
- 成績表添付の有無については、提出義務のない場合は印不要(大学院生は、高校の成績表の提出は不要)

写真貼付(カラー)

(3ヶ月以内に撮影したもの)

4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入

記入例

様式 1(自筆)

受付番号

S002

履歴書-1

記入日: 20 年 月 日

名前 カタカナ	サトウ イチロウ			パスポート記載の性別 M				
国 種	タイ			年齢(2026年4月1日時点) 28歳				
大学・ 大学院	○○大学			□学部 □修士 ☑博士 1 年				
	●● 学部・研究科			●● 学科・専攻				
	研究室名: ●△研究室	指導教員名: 佐藤 花子						
提出書類 の有無	(学部学生) 日本留学試験成績確認書 有 · 無		(大学院生) 研究実績 有 · 無					
学 歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地(国・都市名)	専攻科目	経歴	成績表
	1	2013年9月から 2016年6月まで	○○高校		タイ・バンコク		卒業・中退	有・無
	2	2016年9月から 2017年3月まで	○▲大学	学・修 博・他	タイ・バンコク	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	2017年4月から 2018年3月まで	○○日本語学校	学・修 博・他	日本・静岡		編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	2018年4月から 2022年3月まで	○○大学	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	2024年4月から 2026年3月まで	○○大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	2026年4月から 年 月まで	○○大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
成績表「無」に○をついた場合は、左側のNo.とともに添付できない理由を記入。また、「中退」もしくは「休学」の場合も、理由を記入								
No.2 「中退」日本へ留学することにしたため。								
職 歴 (ア ルバ イト)	期 間	勤務先	所在地(国・都市名)		職務内容		在籍状況	
	2022年4月から 2024年3月まで	○○工業	日本・横浜		鉄道部品製造		休職・退職	
	年 月から 年 月まで						休職・退職	
資 格 ・ 免 許	日商簿記3級 (2023年11月)	受賞歴	○○大学弁論大会2位 (2024年12月)			学内で所属する教育プログラム		
						なし・あり プログラム名 ○○YLP ヤングリーダーズプログラム 期間 2024年4月～2029年3月		
語学力 (語学資格含)						過去の日本在住経験		
(日本語) ※ 取得した語学資格や日本語への取り組みを書いてください。 日本語能力試験N1合格(2020年7月)			(英語) TOEIC 840点/990点(2023年6月)			短期交換留学等も含む。 ○○高校～短期留学(2015年4月～2016年3月) 在住(2017年4月～現在)		
			(その他の言語) HSK3級(2025年3月)					
国際交流、社会貢献活動の経験(具体的に) ※				あなたの人の魅力が伝わる自己PR ※				
参加した行事の開催日時・団体・活動内容等を記載 大学内の国際交流プログラムでイベント企画を担当。(2024.3～現在) ○○市国際フェスタの交流活動で、タイについて紹介をするブースを担当(2019.8/2020.8) 病院での日本語通訳ボランティア(2024～現在)				・中学生の頃よりプラスバンド部に所属し、中高リーダーとしてメンバーを引っ張ってきた。現在も大学の吹奏楽部のメンバーとしてオーボエを続けている。				
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※								
学部・修士論文の指導教員で、自分の学業・生活面を最も知っている方								

記入の注意点

- ※は記入必須
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4サイズ)記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人の魅力が伝わる自己PR」の書く欄が足りない場合は別紙(A4サイズ)記入可。ただし、別紙は1枚のみとする。
- 成績表添付の有無については、提出義務のない場合は印不要(大学院生は、高校の成績表の提出は不要)

写真貼付(カラー)

(3ヶ月以内に撮影したもの)

4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入

様式2(自筆)

受付番号

履歴書-2

氏名(カタカナ):

・「家族」全員を記入。「日本居住の親戚(おじ・おば・いとこ)」も記入 当財団の奨学生であった家族・親戚は、この欄に○を記入

家庭 状況	氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名※	当財団 奨学生 経験
	父					
	母					
	兄弟姉妹					
	配偶者					
	子					

※配偶者が学生の場合は、記入必須。①大学・学部学科・研究科専攻()

②課程() ③学年(年) ④入学年月(年 月) ⑤卒業予定年月(年 月)

経 済 状 況	収入	仕送り	有・無	年額 円
		アルバイト等収入	仕事内容	月額 円
配偶者の 収入		所属先()・仕事内容()		月額 円
		奨学金名称()・受給期間(年 月～ 年 月)		月額 円
住居		賃貸住宅・寮・その他()	一人住まい・()人住まい	自己負担 月額 円

奨 学 金	現在受給中		奨学金名称:		
			期間: 年 月～ 年 月	受給月額:	円
	受 給 履 歴	年	期間	奨学金名称	受給総額(年)
	2025年	年 月～ 年 月			円
	2024年	年 月～ 年 月			円
	2023年	年 月～ 年 月			円
	2022年	年 月～ 年 月			円

年 間 授 業 料	現在	円	授業料免除	・受けている(下記に記入) ・受けていない
			免除期間	年 月～ 年 月
			免除総額	上記期間中の総額を記入 円
	2026年4月 以降	円	授業料免除制度	・あり ・なし ・分からぬ
			授業料免除申請	・申請する ・申請しない ・未定

研究助成金や学習奨励金等、授業料免除以外に経済的支援を受けている場合は下欄に記入(自由記入)

(例)○○大学留学生助成金:年額54万円

併願状況 (奨学金に 類するもの全て)	申請先		結果発表月日
			年 月発表
			年 月発表
			年 月発表

- ・国費外国人留学生を延長申請している場合も併願状況に記入すること。

記入例

履歴書-2

氏名(カタカナ): サトウ イチロウ

様式2(自筆)

受付番号

S002

・「家族」全員を記入。「日本居住の親戚(おじ・おば・いとこ)」も記入 当財団の奨学生であった家族・親戚は、この欄に○を記入

家庭状況	氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名※	当財団奨学生経験
	父 サトウ ハジメ	タイ	60	タイ・バンコク	○○会社勤務	
	母 サトウ ハナコ	タイ	58	タイ・バンコク		
	兄弟姉妹 兄 サトウ ヒロシ	タイ	32	タイ・チェンマイ	▲○大学講師	○
	伯父 サトウ タロウ	タイ	62	日本・大阪	□○会社勤務	
	配偶者 サトウ ミチコ	タイ	25	日本・東京	○▲大学工学部2年	
	子供 サトウ アイ	タイ	1	日本・東京		

※配偶者が学生の場合は、記入必須。①大学・学部学科・研究科専攻()

②課程(学部) ③学年(2 年) ④入学年月(2024年 4月) ⑤卒業予定年月(2028年 3月)

経済状況	収入	仕送り	有・無	年額 円
		アルバイト等収入	仕事内容 リサーチアシスタント	月額 60,000 円
配偶者の収入	勤務先(スーパーサトウ)・仕事内容(レジ)	受給期間(2025年4月~ 2026年3月)		月額 40,000 円
		奨学金名称(○○奨学会)・受給期間(2025年4月~ 2026年3月)		月額 80,000 円
住居	賃貸住宅・寮・その他()	一人住まい・(3)人住まい	自己負担月額	80,000 円

奨学金	現在受給中	奨学金名称: ○□奨学財団		
		期間: 2025年 4月~ 2026年 3月	受給月額:	100,000 円
	受給履歴	年	期間	奨学金名称
	2025年	2025年4月~ 2026年3月	○□奨学財団	受給総額(年) 1,200,000 円
	2024年	2024年4月~ 2025年3月	■▲奨学財団	600,000 円
年間授業料	2023年	年 月~ 年 月		円
	2022年	年 月~ 年 月		円

年間授業料	現在	642,960 円	授業料免除	・受けている(下記に記入)・受けていない
			免除期間	2025年 4月~ 2026年 3月
			免除総額	上記期間中の総額を記入 535,800 円
	2026年4月以降	642,960 円	授業料免除制度	・あり・なし・分からない
			授業料免除申請	・申請する・申請しない・未定

研究助成金や学習奨励金等、授業料免除以外に経済的支援を受けている場合は下欄に記入(自由記入)

(例)○○大学留学生助成金:年額 54 万円

併願状況 (奨学金に 類するもの全て)	教育リーディングプログラム教育研究費 616,000 円 (2025年 4月~2026年 3月)	
	申請先	結果発表月日
	■○財団	2026年 3月発表
		年 月発表
		年 月発表

・国費外国人留学生を延長申請している場合も併願状況に記入すること。

2026年春募集

受付番号

□エッセイ (600字×2枚 1,000文字以上) 黒ボールペン使用のこと

下記の3要素すべてを含んだエッセイをあなたの言葉で書いてください。右下の空欄にページ数を記入してください。

- 1.(出発) 日本に留学した理由
 - 2.(現在) 在籍(進学)大学及び専攻を選んだ理由(あなたの言葉で) 記入日 年 月 日
 - 3.(将来) 卒業後の目標(進路、計画、将来の夢等を、できる限り具体的に)

氏名(カタカナ)

A horizontal black arrow pointing to the right, indicating the direction of the next section.

本用紙をコピーして2枚書いてください。(24字×25行) 鉛筆書き不可、黒ボールペン使用のこと

／2枚

2026年春募集

□エッセイ (600字×2枚 1,000文字以上) 黒ボールペン使用のこと

下記の3要素すべてを含んだエッセイをあなたの言葉で書いてください。右下の空欄にページ数を記入してください。

- 1.(出発) 日本に留学した理由

2.(現在) 在籍(進学)大学及び専攻を選んだ理由(あなたの言葉で) 記入日 年 月 日

3.(将来) 卒業後の目標(進路、計画、将来の夢等を、できる限り具体的に)

氏名(カタカナ)

本用紙をコピーして2枚書いてください。(24字×25行) 鉛筆書き不可、黒ボールペン使用のこと

／2枚

指導教員推薦書

記入者	学校名	所属
	職名	連絡先(TEL)
	E-mail	
	氏名(署名)	記入日 年 月 日

下記の学生を、公益財団法人佐藤陽国際奨学財団の奨学生に推薦いたします。

管理番号

学生氏名

1. 学業面

（記入欄）

2. 人物面（長所、短所を含む。）

（記入欄）

3. この学生との関わりについて教えて下さい。なお、リサーチアシスタント等として採用している場合、採用した具体的な理由も教えて下さい。また、契約終了時期も教えて下さい。

（[例] 学部で〇〇学を指導している学生、経済的に困窮していたためリサーチアシスタントとして採用した学生）

（記入欄）

- 推薦書は選考において重視します。推薦したい強い理由を明確に書いてください。
- 氏名(署名)は必ず手書きで記入してください。
- 作成後、PDF にして留学生課に送信してください。あるいは、厳封(封筒の表に管理番号を記載)にて学生に渡すか、留学生課に郵送してください。
- 日本語以外での記入の場合は、和訳を添付してください。

評価書(博士課程の学生のみ)

管理番号

学生氏名

これまで指導してこられた学生の中での相対評価として下記の数字を用いて空欄にご記入ください。

5: 大変優れている(上位 5%)	4: 優れている(上位 10%)	3: 平均以上(上位 25%)
2: 平均的(中間)	1: 平均以下(50%以下)	

①研究者としての適性

探求心が強く、自発的に研究を進めると同時にリーダーシップを発揮する。

②研究者としての能力

高度な実験技術や正確なデータ収集力及び分析力、論理的な文章力、プレゼンテーション力がある。

③発想の独創性

当該分野の研究を大きく前進させる着眼点や発想がある。

④研究者として特記すべき秀でた能力があれば記入してください。

--

⑤当該学生の博士号取得の見込み時期及びその可能性を記入してください。

--

⑥博士号取得の要件を記入してください。※

--

※推薦書記入者と同じ方が記入してください。

※他大学進学等のため、⑥博士号取得要件を記入できない場合は空欄で構いません。